



BANZAI

123号
2025.2

ばんざい



P2・3 【特集】ともに楽しむ年末年始 ～それぞれの風景～

- P4 歌と笑顔で彩ったクリスマス 特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘
盛大なお餅つき大会 ケアハウス 砥部オレンジ荘
渋柿をあまーい美味しい柿に 小規模多機能ホーム 砥部オレンジ荘
- P5 干し柿づくりとクリスマス会 小規模多機能ホーム あったか
干支「巳年」の書初め デイサービスセンター あったか
鮮度抜群のパイナップルを皆さんで グループホーム 里山
- P6 里山ファームのスイートポテト 小規模多機能ホーム 里山
月に1度はカフェに行こう！ 里山オレンジハウス
新入職員紹介
- P7 家族介護教室 / 認知症カフェ / 年末恒例の中学生ボランティア
- P8 砥部町福祉フェスタ with 子育てフェスタ / ケアハウス(軽費老人ホーム)とは、どのような施設が知ってますか？
面会時の感染予防対策について / 編集後記

【発行・編集】

社会福祉法人 砥部寿会
愛媛県伊予郡砥部町大南2267
TEL 089-962-7820



ホームページアドレス <https://tobe-k.com/>

砥部寿会

検索

砥部町大南地区 ② 特別養護老人ホーム・ショートステイ・ケアハウス・小規模多機能型居宅介護

砥部町高尾田地区 ② 小規模多機能型居宅介護・デイサービスセンター・居宅介護支援

松山市久米地区 / 桑原地区 ② グループホーム・小規模多機能型居宅介護 / 共同生活援助(日中サービス支援型)・短期入所



特別養護老人ホーム
砥部オレンジ荘

手作りの鳥居で初詣をしたり、福笑いや今年の抱負を書いたりしながら、皆さんとお正月を楽しみました。



Happy

ケアハウス
砥部オレンジ荘

砥部町の大宮八幡宮へ初詣に行きました。大きな白蛇の絵馬の迫力にびっくりしました。今年も健康に過ごせま
すようにと、皆さんと一緒に祈願をしました。



特
ともに
年末

それぞ

小規模多機能ホーム
砥部オレンジ荘

クリスマス会で皆さんとケーキ作りに挑戦しました。スポンジの上に生クリームを塗ってカットした果物をトッピングし、出来上がりました。とても楽しい時間となりました。



Merry Christmas



一年を写真で振り返り
「こんなことあったな」



小規模多機能ホーム
あったか

あったか名物のオリジナルおみくじ



大吉

笑



正月遊びで大笑い



初詣は馴染みの大宮八幡宮へ
リアルな蛇の絵馬に「ちょっと怖い」と笑い



年末にする恒例のお餅つきを、今年は「クリスマス餅つき大会」と称して実施しました。とても寒かったので、白と杵で餅をつく様子は、部屋の中から見ていただきました。できたお餅は、あんこ丸めも、お餅丸めも慣れた手つきで、きれいに素早く行ってくださいました。



デイサービスセンター
あったか

玄関の門松を見てお正月を感じながら、皆さんと一緒に一年のはじまりをお祝いしました。福笑いでは、ご利用者さん同士で声を掛け合い、頭に飾りをつけてみたりして、大きな声で笑い合いながら、皆さんと笑顔でお正月を過ごしました。



グループホーム里山

初春

集 楽しむ 年始

れの風景

Holly Jolly

正月は西林寺に初詣に行きました。



クリスマスカードを作り、クリスマス会を楽しみました。



書き初め、福笑い等、正月遊びを楽しみました。

小規模多機能ホーム
里山

年末には、デイサービスセンターあったかと合同でのお餅つき交流、年始には、初詣に福笑いなど、楽しいイベントが目白押しの年末年始となり、皆さん笑顔で楽しめました。



里山オレンジハウス

特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘

活動の様子ははこちらから



今年も大きなクリスマスツリーを飾り、入所者さんと一緒にオーナメントを飾りつけました。クリスマス当日には、皆さんとカラオケ大会を楽しみました。エントリーした10名の入所者さんには、定番の冬の歌を歌っていただきました。会の終盤には『きよしこの夜』の合唱を行い、最後にクリスマスケーキを食べて、年の暮れを楽しく過ごすことができました。(主任 小笠原 理子)



メリークリスマス



ケアハウス 砥部オレンジ荘

活動の様子ははこちらから



餅つき



よいしょー！



小規模多機能ホーム 砥部オレンジ荘

活動の様子ははこちらから



美味しい！



すごい甘いよ！

歌と笑顔で彩ったクリスマス

盛大なお餅つき大会

渋柿をあまーい美味しい柿に

朝晩の寒さが増し、干し柿の季節がやってきました。通いサービスの利用者さんに「干し柿と一緒に作りませんか？」と声を掛けると、たくさんの方が集まり、家からピーラーを持参された方もいらっしゃいました。皆さん、慣れた手つきで皮を剥き、紐で結びながら協力して干し柿作りを行いました。冷たい風に当たりながら甘みが増す干し柿を見守り、2週間後、「もうできとるよ！」と教えてくださったので、温かいお茶とおやつでいただきました。「美味しい！」「すごい甘いよ！」と、皆さんの手が止まらず、あっという間に完食！美味しい干し柿で免疫を高め、この冬も元気に過ごしたいです。(岩市 彩)

干し柿づくりとクリスマス会

12月の晴れた日に、皆さんと干し柿づくりをしました。「何年も包丁を使っていないけれど」と笑いながらも、慣れた手つきで柿の皮を剥き、あっという間にたくさんあった渋柿がすべて剥き終わりました。普段細かい作業に参加しない方も、職員と一緒に「お正月にはできるかな？」と積極的に干し柿づくりを楽しんでおられました。お正月が明けた頃、皆さんに食べていただくと、「手作りは格別おいしい!」と喜ばれました。クリスマス会では、子育て支援団体ぽっかぽかさんの子どもたちと一緒に歌ったり踊ったり、プレゼント交換をして楽しい交流の時間を過ごしました。(業務リーダー 石河 亜希子)

小規模多機能ホーム あったか

活動の様子ははこちらから



干支「巳年」の書初め

今年は巳年ということで、巳年の文字で書き初めを行いました。巳年(みどし)は十二支の一つで、蛇を意味します。蛇が脱皮を繰り返すことから、新たな自分に生まれ変わり、再スタートや変化に恵まれる年と言われているそうです。皆さんも、新しいスタートを切れるといいですね。書道教室の先生が大きな紙に、大きな筆で大胆に書いていきます。利用者さんはとても真剣なまなざしで、半紙に向かう様子を、ドキドキ、ワクワクしながら見守っていました。書き終えると、書き初めと一緒に記念撮影をしました。今年が巳年のように、飛躍する一年になりますよう祈っています。(松永 千秋)

デイサービスセンター あったか

活動の様子ははこちらから



鮮度抜群のパイナップルを皆さんで

ご家族さんからパイナップルをいただき、入居者さんにお見せすると、その大きさと立派さに驚かれる方が多くいらっしゃいました。せっかくなので、皆さんの前でパイナップルを切ると、興味津々でそばで見守っていた男性の入居者さんもうらっしゃり、「すごい立派だな〜」「美味しそうだな〜」とお話されていました。鮮度抜群のパイナップルは大変好評で、「甘くて美味しい」と喜ばれ、お代わりをされる方もいらっしゃいました。(東 佳子)

グループホーム里山

活動の様子ははこちらから



立派だな〜 / 美味しそうじゃな〜 甘くて美味しい!



里山ファームのスイートポテト

「里山ファーム」で育てた金時芋を収穫して、スイートポテト作りを行いました。スイートポテトを作る工程を利用者さんと分担して行いました。今年は、昨年より多くスイートポテトを作りましたが、皆さんがぺろりと食べられ、「もっと食べたい」と言っていました。大きな金時芋の収穫ができ、利用者さんに食べていただけてとても作り甲斐を感じられたようでした。また来年も、皆さんと一緒に美味しいスイートポテトが食べられるように、これからも皆さんと協力して畑づくりを頑張っていきます。(森 直人)



月に1度はカフェに行こう!

美味しいケーキと温かい飲み物を楽しみながら、ゆっくり過ごそう!ということで、喫茶店に行くことになりました。喫茶店へ向かうドライブでは、到着が待ち遠しく、食べたいケーキや飲み物の話で会話が弾んでいました。喫茶店に着くと、メニューを見ながら「○○ケーキがいい」「コーヒーが飲みたい」など、それぞれが好きなメニューを注文しました。大人レトロな空間で、雰囲気も楽しみながら食べるケーキは格別で、皆さんはニコニコと笑顔を見せていました。帰り道のドライブでは、次のイベントの話で盛り上がっていました。寒さが厳しい時期ですが、里山オレンジハウスでは熱々のイベントをお届けし、これからも皆さまを笑顔にして参ります。(宮内 貴志)



Cake



新入職員紹介

《松山市桑原地区》 共同生活援助里山オレンジハウス



Dr. Yoonhee Park is an Assistant Professor at the Department of Health, Behavior, and Society, Johns Hopkins University. She is also a senior research advisor at the Center for Communications Programs, Johns Hopkins University. Her research interests include adolescent reproductive health, maternal and child health, and adolescent pregnancy. She has been involved in several large-scale research projects in low-income countries, including the Adolescent Pregnancy Prevention Program in Kenya and the Adolescent Pregnancy Prevention Program in India. She has published numerous articles in peer-reviewed journals and has presented at several international conferences. She is currently working on a new research project on adolescent pregnancy prevention in Kenya.



Dr. Yoonhee Park is an Assistant Professor at the Department of Health, Behavior, and Society, Johns Hopkins University. She is also a senior research advisor at the Center for Communications Programs, Johns Hopkins University. Her research interests include adolescent reproductive health, maternal and child health, and adolescent pregnancy. She has been involved in several international research projects in low-income countries, including the Adolescent Pregnancy Prevention Program in Kenya, the Adolescent Pregnancy Prevention Program in India, and the Adolescent Pregnancy Prevention Program in Bangladesh. She has published numerous articles in peer-reviewed journals and has presented at several international conferences. She is currently leading a research project on adolescent pregnancy prevention in Bangladesh.

抱負：笑顔で落ち着きある日常を送る
利用者様と楽しく過ごしたい！

趣味：ゲームとマンガ





「はなす&きく」のヒミツ～暮らしが楽しくなる工夫～というテーマで、言語聴覚士の池尻幸司さんにお越しいただきました。池尻さんは、病院や介護施設で働いた後に、フリーの言語聴覚士として講演活動や旧北条市の聖カタリナ大学の近くで、「カフェ雑貨店つむぎ」とをオープンして、集える場所づくりにも力を入れていらっしゃいます。

講話では、口腔機能のささいな衰えから、その他の身体の衰えへと影響し健康寿命をも左右してしまうという「オーラルフレイル」のお話や、その予防法などを教えて下さいました。今回もカフェ形式での講話ということで、参加者同士での談話の時間もあり楽しい雰囲気での家族介護教室となりました。口腔機能の低下から、しっかり食べる事ができにくくなると栄養の偏り、体力の低下、外出が億劫になってしまうことがあります。オーラルフレイルは、楽しく食事をし、コミュニケーションをはかったり、歯ごたえのある物を食べたりする事で口や舌を使う機会を増やす事で予防できます。ぜひ、実践してみてください。

引用：口腔機能の健康への影響 | e-ヘルスネット（厚生労働省）（文責：管理栄養士 安藤 優奈）



認知症カフェ『里山たかのかOKカフェ』を開催しました

いつもの鷹子公民館でカフェを開店し、当事者や家族介護者、地域の方々、民生委員の方々、そして専門職の方々、合わせて50名が来場されました。カフェ運営は、チームオレンジのメンバーである当事者、家族、地域の方々が共に行ってくださったおかげで、多くの方々にご来場いただき、無事に閉店を迎えることができました。当日は、認知症ミニ講座「暮らしの中に便利な道具とリハビリを～リハビリ専門職の知恵を日常に～」と題して、理学療法士の松岡栄二郎氏に実演を交えたお話をしていただきました。また、オカリナ&ギターの演奏やカフェタイムもあり、来場者の皆さんと楽しく交流することができました。（愛媛県オレンジ・チューター 小椋 真吾）



次回開催のご案内

日時 令和7年2月20日（木）14時～15時半

会場 松山市鷹子公民館 **来場費** 200円

ミニ講座 口腔衛生と食とのつながり～お口の事も大事にしよう～（歯科衛生士 松林 由香里氏）/ミニコンサート：バラードの名曲コンサート/交流・相談を予定しています。



年末恒例の中学生ボランティア



《中学生ボランティアの年末大掃除》

今年も砥部中学校から、ボランティア活動として学生の来訪があり、砥部拠点の年末の大掃除と一緒に参加してもらい、砥部オレンジ荘と高尾田あったか広場の2カ所の施設を2時間かけて、丁寧にお掃除をしていただきました。

あったか広場



砥部オレンジ荘



【砥部町福祉フェスタwith子育てフェスタ】福祉・介護の相談やPR活動として参加しました！

今年も認知症カフェ「とべカフェおれんじmini」として、陶芸体験を開催しました。陶芸体験には元職人の職員も加わり、参加者の中には親子連れも多く、カフェの雰囲気の中で会話や陶芸を楽しんでいただきました。また、各福祉事業所の紹介も行い、福祉に関する相談や活動内容について知っていただく機会にもなりました。

さらに、今年は初めて「お仕事フェスタ～福祉のお仕事～」にも出展しました。親子40人が来場され、2つの福祉用具の体験と福祉の仕事に関する相談を行いました。摩擦を減少させるシートの体験では、お尻を左右に動かして自分の体重と摩擦を感じながら、介護者の負担軽減を体感してもらいました。自助具体験では、食べやすさの工夫をゲーム感覚で体験し、福祉の仕事への理解を深める場となりました。今後も砥部町の一員として、地域福祉の輪が町内に広がるよう啓発活動に取り組んでいきます。

(小規模多機能ホーム砥部オレンジ荘 迫 孝明 / 小規模多機能ホームあったか 篠原 康太)



ケアハウス(軽費老人ホーム)とは、どのような施設か知っていますか？

ケアハウスの歴史について

ケアハウス(軽費老人ホーム)は、昭和38年に無料または低額な料金で、家庭環境・住宅事情・経済状況などの理由により、居宅において生活することが困難な高齢者を入所させ、食事その他日常生活に必要な便宜を提供する施設として創設されました。



ケアハウスでの生活の実際

ケアハウスでは、食事の提供、生活相談などの生活サポートを受けながら、ご自宅と同じように自由に暮らすことができます。また、当施設のように特定施設に指定されている施設では、ケアプランの作成、食事や入浴などの介助を行う「身体介護」、洗濯や買い物代行などの「生活援助」に加え、「機能訓練」などのサービスも受けることができます。ケアハウス砥部オレンジ荘は、行事も豊富で、外出、外食、訪問販売(とくし丸)での買い物だけでなく、施設内では集団・個別のレクリエーション、音楽体操、カラオケ、下肢筋力強化運動などの提供も行っています。私たちは、入居者が「明るく楽しく自分らしく」過ごせることを一番考えてサポートをしておりますので、ぜひともご見学にお越しください。



(ケアハウス砥部オレンジ荘 主任 大野 ちよ)

面会時の感染予防対策について



- 01 面会はできるだけ少人数かつ、短時間をお願いします。※許可がある場合を除き
- 02 面会時は入室前に手指衛生(事業所入り口)及びマスクの着用をお願いします。
- 03 風邪症状(嘔吐下痢・咳等)があれば、発熱がなくても面会は控えてください。



編集後記



当法人では、それぞれの事業所が年末年始もご利用者と共に楽しく過ごしておりました。今回の表紙を飾った陶芸は、小規模多機能ホーム里山にある陶芸窯で作った作品になります。今年も砥部町福祉フェスタでは、カフェを開催して地域の方々と小物作りを楽しみました。

高尾田あったか広場 所長 小椋 真吾